

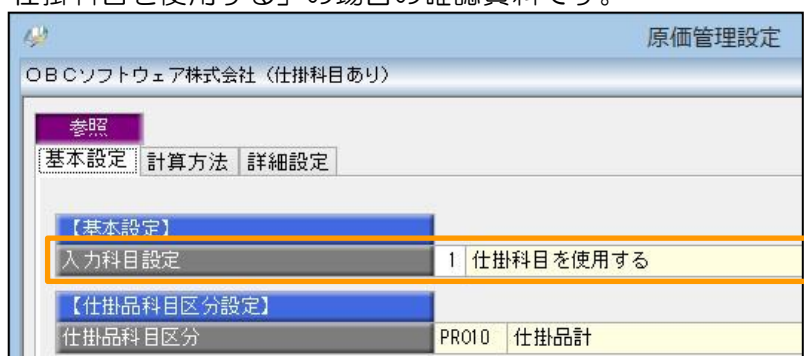
# 会計帳票と原価帳票の金額が一致しない場合 の確認方法（仕掛科目の確認）



この資料では、

**「仕掛科目において、会計帳票と原価帳票の金額が一致しない」場合  
の金額の確認方法**について記載しています。

なお、[導入処理]-[会計期間設定]-[原価管理設定]メニューの「入力科目設定」の設定が  
「1：仕掛科目を使用する」の場合の確認資料です。



原価管理設定	
OBCソフトウェア株式会社（仕掛科目あり）	
参照	
基本設定	計算方法
詳細設定	
【基本設定】	
入力科目設定	1 仕掛科目を使用する
【仕掛品科目区分設定】	
仕掛品科目区分	PRO10 仕掛品計

※本手順書の画面イメージは『勘定奉行 / 10[個別原価管理編]』のもので

画面イメージはご利用の製品、バージョンにより異なる場合があります。

ここでは、合計残高試算表の「仕掛品計」の残高と、プロジェクト一覧表の「原価計」の合計金額が不一致の場合を例にとって説明します。

合計残高試算表

〇BCソフトウェア株式会社（仕掛科目あり） 会計期間：2016年 4月 1日 ～ 2017年 3月 31日

集計期間 自 2016年 4月 1日 至 2017年 3月 31日 税処理 税抜 (単位：円)

貸借対照表 損益計算書 製造原価報告書 仕掛品明細書

コード	科目名	繰越残高	借方	貸方	残高	構成比
530	仕掛材料仕入高	0	1,202,717	1,202,717	0	0.0
541	仕掛賃金	0	40,769,590	38,249,000	2,520,590	14.0
547	仕掛法定福利費	0	6,453,800	6,031,600	422,200	2.3
548	仕掛福利厚生費	0	247,000	247,000	0	0.0
550	仕掛旅費交通費	0	5,108,643	4,452,264	656,379	3.6
551	仕掛通信費	0	1,749,295	1,587,437	161,798	0.9
552	仕掛消耗品費	0	1,788,737	1,516,652	252,085	1.4
553	仕掛水道光熱費	0	4,317,922	4,151,467	166,455	0.9
554	仕掛保険料	0	7,720,000	7,720,000	0	0.0
559	仕掛地代家賃	0	9,320,000	9,320,000	0	0.0
565	仕掛交際費	0	3,608,006	3,181,688	426,318	2.4
566	仕掛減価償却費	0	18,317,868	16,520,868	1,797,000	10.0
578	仕掛雑費	0	1,114,613	999,270	115,343	0.6
580	仕掛外注加工費	0	46,884,040	35,369,214	11,514,826	63.9
PR010	仕掛品計	0	148,582,231	130,549,237	18,032,994	100.0

F1 操作説明 F2 印刷等 F3 F4 F5 F6 ジャンプ F7 F8 再集計 F9 単位設定 F10 条件設定 F11 F12 閉じる

プロジェクト一覧表

〇BCソフトウェア株式会社（仕掛科目あり） 会計期間：2016年 4月 1日 ～ 2017年 3月 31日

集計期間 自 2016年 4月 1日 至 2017年 3月 31日 税処理 税抜 集計方法 累計 (単位：円)

コード	プロジェクト名	予定期間（終了）	労務費	経費	外注費	原価計
00000000011	OA用ロボット管理システム	2017年 3月31日	0	765,685	486,112	765,685
00000000012	商品管理システム	2016年10月31日	0	536,784	589,334	536,784
00000000013	販売管理システム	2017年 3月10日	0	295,763	486,112	295,763
00000000014	在庫管理システム	2016年12月25日	0	381,389	408,334	381,389
00000000015	ラベル作成ソフト	2017年 3月10日	0	584,996	194,445	584,996
00000000016	EDIシステム	2017年 3月31日	0	478,266	509,260	478,266
00000000017	警備システム	2017年 8月10日	0	710,759	388,889	710,759
00000000018	コンピュータリモート管理システム	2016年12月10日	0	348,469	388,889	348,469
00000000019	CADシステム	2016年 7月31日	0	150,391	388,889	150,391
00000000020	土木設計システム	2017年 1月31日	0	340,637	388,889	340,637
00000000021	資産管理システム	2017年 3月31日	0	124,312	291,667	124,312
00000000022	手形管理システム	2017年 3月10日	0	325,011	486,112	325,011
A1	第一開発部閉接費配賦管理用プロジェ	2017年 3月31日	0	1,184,844	0	1,184,844
A2	第二開発部閉接費配賦管理用プロジェ	2017年 3月31日	0	1,055,752	0	1,055,752
B1	研究開発用プロジェクト	2017年 3月31日	2,942,790	2,960,361	2,333,934	5,903,151
	【仕掛合計】		2,942,790	15,022,139	11,514,826	17,964,929

F1 操作説明 F2 印刷等 F3 F4 F5 F6 ジャンプ F7 情報 F8 再集計 F9 単位設定 F10 条件設定 F11 F12 閉じる

次ページ以降のStep1～5で、金額が不一致になっている原因を追究、修正します。

## Step1. 合計残高試算表とプロジェクト一覧表の条件設定を確認します。

### ● 合計残高試算表

合計残高試算表 - 条件設定

基本条件 | 詳細条件 | プロジェクト

集計期間  
月範囲(I)... 2016年 4月 1日 ~ 2017年 3月 31日

帳票選択  
出力様式選択  
基本科目体系

帳票選択  
☒ 貸借対照表  
☒ 損益計算書  
☒ 製造原価報告書  
☒ 仕掛品明細書

税処理  
☒ 税抜 ☐ 税込

① 集計期間をプロジェクト一覧表と一致させます。

② 税処理をプロジェクト一覧表と一致させます。

③ サブマスター（サブプロジェクト）が指定されていないか確認します。

### ● プロジェクト一覧表

プロジェクト一覧表

基本条件 | 詳細条件1 | 詳細条件2 | サブプロジェクト

プロジェクト一覧表レイアウト [0001] プロジェクト原価確認

集計方法  
☐ 発生 ☒ 累計

集計期間  
2017年 3月期 ~ 2017年 3月期  
月範囲(I)... 2016年 4月 1日 ~ 2017年 3月 31日

集計対象  
☒ プロジェクト区分

集計  
☐ 親プロジェクトにまとめて集計する ☐ 内訳表示する

完成区分  
☒ 仕掛 ☐ 完成 ☐ 両方

プロジェクトコード

コード	名称
-----	----

税処理  
☒ 税抜 ☐ 税込

① 集計期間を合計残高試算表と一致させます。

② 集計方法は「累計」を選択します。

③ 完成区分は「仕掛」を選択します。

④ 税処理を合計残高試算表と一致させます。

The screenshot shows a software window with tabs: 基本条件, 詳細条件1, 詳細条件2, and サブプロジェクト. The 詳細条件2 tab is active. It contains the following settings:

- ☐ 原価管理項目区分コードを表示する
- プロジェクト出力設定
  - ☒ 原価管理項目区分に金額があるプロジェクトだけ出力する
  - ☐ 入金残高があるプロジェクトだけ出力する
  - ☐ すべてのプロジェクトを出力する
- ☐ コードが[0]のプロジェクトを表示する
- 単位設定
  - 単位: 円
  - 端数処理: 切り捨て

Two callouts are present:

- ⑤ プロジェクト出力設定は「原価管理項目区分に金額があるプロジェクトだけ出力する」を選択します。
- ⑥ 「コードが[0]のプロジェクトを表示する」のチェックをはずします。

⑦ サブマスター(サブプロジェクト)が指定されていないか確認します。

上記の条件設定で、合計残高試算表の「仕掛品計」の残高と、プロジェクト一覧表の「原価計」の合計金額を比較します。

金額が一致しない場合は Step2 へ進みます。

## Step2. プロジェクトが指定されていない仕掛科目の金額を確認します。

Step1で金額が一致しない場合は、プロジェクトが指定されていない仕掛科目の金額を確認します。

プロジェクトが指定されていない仕掛科目の金額がある場合は、会計帳票と原価帳票で金額が一致しません。

### ● 合計残高試算表

合計残高試算表 - 条件設定

基本条件 詳細条件 プロジェクト

☒ プロジェクト・区分を指定する

対象指定

☒ プロジェクト ☐ プロジェクト区分

000000000000 その他

☐ 区分種別を表示する

「0：その他」プロジェクトを指定します。

合計残高試算表

〇ＢＣソフトウェア株式会社（仕掛科目あり） 会計期間：2016年 4月 1日 ～ 2017年 3月 31日

集計期間 自 2016年 4月 1日 至 2017年 3月 31日

プロジェクト 000000000000 その他

貸借対照表 損益計算書 製造原価報告書 仕掛品明細書

コード	科目名	繰越残高	借方	貸方	残高	構成比
550	仕掛旅費交通費	0	88,065	0	88,065	100.0
PROIU	仕掛品計	0	88,065	0	88,065	100.0

F1 操作説明 F2 印刷等 F3 F4 F5 F6 ジャンプ

集計後、仕掛科目に金額があるか確認します。  
金額がない場合は、Step3に進みます。

金額がある場合は、仕訳伝票登録時にプロジェクトが指定されていない仕訳伝票が存在します。  
[元帳]メニュー → [仕訳処理]メニューの順にジャンプして、該当の仕訳を修正します。

元帳

〇ＢＣソフトウェア株式会社（仕掛科目あり） 会計期間：2016年 4月 1日 ～ 2017年 3月 31日

集計期間 自 2016年 4月 1日 至 2017年 3月 31日

勘定科目 550 仕掛旅費交通費

プロジェクト 000000000000 その他

伝票日付 (相手マスター) (相手マスター)

伝票No. 勘定科目 / 補助科目

繰越金額 摘要 借方 貸方 残高

	前月繰越				0
	16/09/29	110 当座預金	001 東都中央銀行本店	繰仕入	0
	000022	当月分旅費精算		8.0%	88,065
	9月計				88,065
	前月繰越				0
					88,065

F1 操作説明 F2 印刷等 F3 付箋 F4 F5 F6 ジャンプ F7 F8 再集計 F9 F10 条件設定 F11 F12 閉じる

切替 ファンクション切替 ⇒ [Ctrl]キー





## Step 3. 完成プロジェクトに仕掛科目の金額が残っていないか確認します。

すでに完成しているプロジェクトに、仕掛科目の金額が残っている場合は、会計帳票と原価帳票で金額が一致しません。[原価帳票]-[プロジェクト別原価帳票]-[プロジェクト原価集計表]メニューで完成プロジェクトに仕掛科目の金額が残っていないか確認します。

### ● プロジェクト原価集計表

集計体系選択

表示体系の選択

☐ 原価管理体系で表示

☒ 科目体系で表示

OK

原価管理体系と科目体系のどちらで表示するかを選択します。  
詳細⇒[操作説明]

キャンセル

操作説明(H)

基本条件 詳細条件1 詳細条件2 サブプロジェクト

集計方法

☐ 発生

☒ 累計

集計期間

月範囲(I)... 2016年 4月 1日 ~ 2017年 3月 31日

① 集計期間を合計残高試算表と一致させます。

集計対象

☒ プロジェクト

☐ プロジェクト区分

② 集計方法は「累計」を選択します。

完成区分

☐ 仕掛

☒ 完成

☐ 両方

完成日指定なし 年 月 日

③ 完成区分は「完成」を選択します。

プロジェクトコード

コード 名称

帳票選択

出力様式選択

基本科目体系

貸借対照表

損益計算書

製造原価報告書

仕掛品明細書

税処理

☒ 税抜

☐ 税込

④ 税処理は合計残高試算表と一致させます。

プロジェクト原価集計表

〇ＢＣソフトウェア株式会社（仕掛科目あり） 会計

集計期間 自 2016年 4月 1日 至 2017年 3月 31日

貸借対照表 損益計算書 製造原価報告書 仕掛品明細書

コード	科目名	合計	経費計算システム
565	仕掛交際費	62,963	62,963
PR010	仕掛品計	62,963	62,963

[F1] 操作説明 [F2] 印刷等 [F3] [F4] [F5] [F6] ジャンプ [F7]

集計後、完成プロジェクトに仕掛科目の金額が残っているか確認します。  
金額が残っていない場合は、Step4に進みます。

金額が残っている場合は、  
[元帳]メニュー → [仕訳処理]メニューの順にジャンプして、仕訳明細を確認します。

元帳

〇ＢＣソフトウェア株式会社（仕掛科目あり） 会計期間：2016年 4月 1日 ～ 2017年 3月 31日

集計期間 自 2016年 4月 1日 至 2017年 3月 31日 税処理 税抜

勘定科目 565 仕掛交際費

プロジェクト 00000000030 経費計算システム

伝票日付	(相手マスター)	(相手マスター)	借方	貸方	残高
伝票No.	勘定科目 / 補助科目				
繰越金額	摘要				
16/04/29	110 当座預金	001 東都中央銀行本店	課仕入		0
000071			8.0%	62,963	62,963
	4月計			62,963	0
	前月繰越				62,963

[F1] 操作説明 [F2] 印刷等 [F3] 付箋 [F4] 前科目 [F5] 次科目 [F6] ジャンプ [F7] [F8] 再集計 [F9] [F10] 条件設定 [F11] [F12] 閉じる

切替 ファンクション切替 ⇒ [Ctrl]キー

仕訳処理

〇ＢＣソフトウェア株式会社（仕掛科目あり） 会計期間：2016年 4月 1日 ～ 2017年 3月 31日

参照 通常伝票

伝票日付 16年

行 部門 / 勘定科目

プロジェクト / サブプロジェクト

102 第二開発部	経理			
565 仕掛交際費	当座預金	68,000		
	東都中央銀行本店			
00000014 京都システム株式会社				
00000000030 経費計算システム				
0001 調査・提案				
借方合計	68,000	貸方合計	68,000	
		貸借差額	0	

[F1] 操作説明 [F2] 伝票発行 [F3] 付箋 [F4] [F5] [F6] 複写 [F7] 削除 [F8] 反対仕訳 [F9] 修正 [F10] [F11] [F12] 閉じる

切替 ←ここをクリック、または[Ctrl]キーを押すと、Windowsファンクションの表示が切り替わります。

以下のいずれかの方法で、対応します。

- ・「F9：修正」ボタンをクリックして、仕掛科目を原価科目に変更する。
- ・[振替処理]-[完成振替]内のメニューで仕掛科目を原価科目に振り替える。

合計残高試算表の「仕掛品計」の残高と、プロジェクト一覧表の「原価計」の合計金額を比較します。

合計残高試算表とプロジェクト一覧表で金額が一致しない場合は、Step4に進みます。



## Step 4. 仕掛プロジェクトに原価科目の金額が計上されていないか確認します。

仕掛プロジェクトに、原価科目の金額が計上されている場合は、会計帳票と原価帳票で金額が一致しません。  
[原価帳票]-[プロジェクト別原価帳票]-[プロジェクト原価集計表]メニューで仕掛プロジェクトに原価科目の金額が計上されていないか確認します。

### ● プロジェクト原価集計表

集計体系選択

表示体系の選択

☐ 原価管理体系で表示

☒ 科目体系で表示

OK

原価管理体系と科目体系のどちらで表示するかを選択します。  
詳細⇒[操作説明]

キャンセル

操作説明(H)

「科目体系で表示」を選択します。

基本条件 詳細条件1 詳細条件2 サブプロジェクト

集計方法

☐ 発生

☒ 累計

集計期間

月範囲(I)... 2016年 4月 1日 ~ 2017年 3月 31日

① 集計期間を合計残高試算表と一致させます。

集計対象

☒ プロジェクト

☐ プロジェクト区分

② 集計方法は「累計」を選択します。

完成区分

☒ 仕掛

☐ 完成

☐ 両方

③ 完成区分は「仕掛」を選択します。

プロジェクトコード

コード	名称
-----	----

帳票選択

出力様式選択

基本科目体系

帳票選択

☒ 貸借対照表

☒ 損益計算書

☒ 製造原価報告書

☒ 仕掛品明細書

税処理

☒ 税抜

☐ 税込

④ 税処理は合計残高試算表と一致させます。

プロジェクト原価集計表

〇ＢＣソフトウェア株式会社（仕掛科目あり）

会計期間：2016年 4月 1日 ～ 2017年 3月 31日

集計期間 自 2016年 4月 1日 至 2017年 3月 31日

貸借対照表 損益計算書 製造原価報告書 仕掛品明細書

コード	科目名	合計	
C1200	労務費	0	
880	外注加工費	300,000	300,000
C1310	外注加工費	300,000	300,000
C1300	製造経費	300,000	300,000

[F1] 操作説明 [F2] 印刷等 [F3] [F4] [F5] [F6] ジャンプ

集計後、仕掛プロジェクトに原価科目の金額が計上されているか確認します。  
金額が計上されていない場合は、Step5に進みます。

金額が計上されている場合は、  
[元帳]メニュー → [仕訳処理]メニューの順にジャンプして、仕訳明細を確認します。

元帳

〇ＢＣソフトウェア株式会社（仕掛科目あり）

会計期間：2016年 4月 1日 ～ 2017年 3月 31日

集計期間 自 2016年 4月 1日 至 2017年 3月 31日

勘定科目 880 外注加工費

プロジェクト 00000000101 銀行業務ソフト

伝票日付 (相手マスター) (相手マスター)

伝票No. 勘定科目 / 補助科目

摘要

借方	貸方	残高
繰越金額		0
16/04/29 110 当座預金 001 東都中央銀行本店 課仕入 8.0%	300,000	300,000
000070 当月外注分計上		
4月計	300,000	0
前月繰越		300,000

[F1] 操作説明 [F2] 印刷等 [F3] 付箋 [F4] 前科目 [F5] 次科目 [F6] ジャンプ [F7] [F8] 再集計 [F9] 条件設定 [F10] [F11] [F12] 閉じる

切替 ファンクション切替 ⇒ [Ctrl]キー

仕訳処理

〇ＢＣソフトウェア株式会社（仕掛科目あり）

会計期間：2016年 4月 1日 ～ 2017年 3月 31日

参照 通常伝票 振替伝票

伝票日付 16年 4月 29日

伝票No. 000070

伝票件数 340

明細件数 6379

借方	貸方	摘要
部 門 / 勘定科目 / 補助科目	部 門 / 勘定科目 / 補助科目	
取引先	取引先	
プロジェクト / サブプロジェクト	プロジェクト / サブプロジェクト	
101 第一開発部		当月外注分計上
880 外注加工費	324,000	
00000107 株式会社浪速		
00000000101 銀行業務ソフト		
0001 調査・提案		
借方合計	324,000	
	貸方合計	324,000
	貸借差額	0

[F1] 操作説明 [F2] 伝票発行 [F3] 付箋 [F4] [F5] [F6] 複写 [F7] 削除 [F8] 反対仕訳 [F9] 修正 [F10] [F11] [F12] 閉じる

切替 ←ここをクリック、または[Ctrl]キーを押すと、Windowsファンクションの表示が切り替わります。

「F9：修正」ボタンをクリックして、  
原価科目を仕掛科目に変更します。

合計残高試算表の「仕掛品計」の残高と、プロジェクト一覧表の「原価計」の合計金額を比較します。  
合計残高試算表とプロジェクト一覧表で金額が一致しない場合は、Step5に進みます。

## Step 5. その他の確認

Step 4 までで金額が一致しない場合、以下の内容もご確認ください。

- 前期末時点で、会計帳票と原価帳票の金額が一致している。
- [導入処理]-[残高入力]-[導入前金額入力]-[導入前実績金額入力]メニューで、導入前実績金額が正しく入力されている。
- [導入処理]-[原価管理体系登録]-[原価管理項目登録]メニューで、原価管理項目が正しく設定されている。
- [導入処理]-[プロジェクト関連登録]-[プロジェクト登録]-[プロジェクト登録]メニューで、進行基準のプロジェクトが登録されていない。
- [導入処理]-[プロジェクト関連登録]-[プロジェクト登録]-[プロジェクト登録]メニューで、プロジェクトの完成日が正しく設定されている。

以 上